

令和6年度使用小学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【地図】

1 採択教科用図書

- 帝国書院

2 採択理由

(1) 帝国書院は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 構成・配列については、細かな資料を厳選して見やすく配置し、複数の資料を関連付けて、社会的な見方・考え方を働かせられるような工夫が見られる。
- 内容・指導の工夫については、他教科等でも活用できるよう、世界のあいさつの音声コンテンツ、楽曲やお話の舞台を地図上に示すなど、生きて働く知識・技能を習得できるような工夫が見られる。
- 使用上の利便性については、「日本の産業」において、グラフや図を精選し、地図を大きく掲載することで、児童が生産量の変化に気付き、理解を深めるような工夫が見られる。
- 地域課題への対応については、住んでいる地域との関連を考えることができるように、「地図マスターへの道」で問いかけたり、自然災害事例や「防災マップづくり」をもとに自分の校区や地域防災について考えさせたりする工夫が見られる。

(2) 帝国書院は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 児童の興味・関心を高めながら、理解の定着を図ることができるようにするために、地図の成り立ちや地図記号の解説を掲載したり、二次元バーコードで様々な統計結果を提示するなどの工夫が見られる。
- 最新のデータを活用し、児童にとって見やすく分かりやすい地図とするために、航空写真を活用するなど、コンパクトな構成にするなどの工夫が見られる。

延岡市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、帝国書院の教科用図書が最適であるとして採択した。